

御正忌報恩講法要参拝のご案内

慈光照護のもと、ご住職様はじめ僧侶・門信徒の皆さまにおかれましては、ご法義相続のこと大慶に存じあげます。

平素より、本願寺の護持発展のために多大なるご尽力をいただいておりますこと、誠にありがたく厚く御礼申しあげます。

今年を振り返りますと、能登半島での地震や豪雨をはじめ全国で自然災害が多く発生した年でありました。これらの災害でお亡くなりになられた方々に衷心より哀悼の意を表しますとともに、被災されました皆さまに心からお見舞い申しあげます。本願寺としましては、職員を災害ボランティアとして被災地に派遣し、本願寺境内に義援金募金箱を設置するなど、今後も宗派と連携して支援を続けてまいります。

さて、本願寺では新春一月九日から十六日まで、御正忌報恩講法要がご修行になります。法要は宗祖親鸞聖人のみ跡を慕う私たちが、ともどもに宗祖聖人のご遺徳を偲び、報恩謝徳の思いを新たに、阿弥陀さまのご本願によるお救いをあらためて心に深く味わう大切なご法要でございます。

浄土真宗そして本願寺の最も根本なる場所、御影堂にご安置の宗祖ご真影さまを御前に、御正忌だからこそ醸し出される雰囲気の中で脈々と受け継がれてきたみ教えを味わわせていただくことは大変意義深いものです。

ついては、より多くの方にこのご勝縁にお遇いいただきたく存じますので、どうぞ門信徒の皆さまをはじめ有縁の方々に広くご奨励賜り、ご参拝くださいますよう、お待ちしております。

最後に、「御正忌報恩講法要」を機縁としてご法義繁盛とみ教えの相続に向けて、ご寺院はじめ門信徒の皆さま方のご懇篤なるお力添えをお願い申し上げます。ご案内いたします。

合掌

二〇二四（令和六）年十二月

本願寺

執行長 藤 實 無 極

各寺院ご住職様